

| 外国語学部 交流文化学科           |   | 准教授             | 関根 路代   | 大学院の授業担当<br>無 |
|------------------------|---|-----------------|---|---------------|
| <b>教育活動</b>            |   |                 |   |               |
| 教育実践上の主な業績             |   | 年月日             | 概要  |               |
| 1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) |   |                 |   |               |
| 1                      | 英語専門講読 I・II   | 2025年4月～3月      | 本講義では、「人が特定の場所で生きることの意味」を文学作品を通して考察し、場所・空間・自然環境がアイデンティティ形成や社会・エコロジーとどのように関わるかを探究した。春学期はウォルト・ホイットマンの詩を扱い、自然と民主主義、身体性、文化的価値観の関係を読み解いた。秋学期はトニ・モリソンの『ヴィラビッド』を取り上げ、場所に刻まれた歴史的トラウマや社会的不平等が個人とコミュニティに与える影響を考察した。両学期を通じて、学生が文化的・哲学的視座からテキストを読み解く力を育成した。 |               |
| 2                      | Composition I・II                                    | 2025年4月～        | 春学期は、英文法に基づく文の構成力とパラグラフ作成の基礎力を育成し、講義・演習・ピアレビューを組み合わせ、段階的に指導した。秋学期は、定義・プロセス・原因と結果・比較対照・論証など、学術的文章の主要パターンを体系的に扱った。これらの指導を通して、学生が複数のパラグラフタイプを実践的に書き分ける能力の向上を図った。   |               |
| 3                      | 「海外英語セミナー」  | 2019年9月～2020年3月 | 準備セミナーで、海外旅行保険や各種提出書類、eTA、SIMカードの手続き支援を行うとともに、カナダ文化やホームステイでのコミュニケーションについて指導した。現地では引率教員として学生の体調・心理面をケアし、困難を抱える学生には個別に対応した。コロナウイルスの流行状況と航空便の減便を受け、早期帰国の検討を開始し、関係機関と調整しながら帰国対応を進めた。事後セミナーでは、学生に現地での経験を異文化理解の観点から分析させ、レポートにまとめさせた。                  |               |
| 2 作成した教科書、教材、参考書       |   |                 |   |               |
| 1                      | 『Step by Step～英語ワークブック～』                            | 2023年12月        | 本ワークブックは、大学生の基礎的英語力の構築を目的とし、語彙・文法・読解を段階的に学習できる構成となっている。これを用いることで自学自習を促進する。結果として、語彙力および読解力の向上と、主体的な学習態度の形成が期待される。  |               |
| 2                      |   |                 |   |               |
| 3                      |   |                 |   |               |
| 3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等  |   |                 |   |               |
| 1                      | 「“When Lilacs Last in the Dooryard Bloom’ d”の授業実践例」 | 2020年10月        | シンポジウムの司会兼講師を務め、詩の教授法に関する実践例を報告した。学生の学力、授業構成、学生の発表、テキスト、2020年度遠隔授業における試み・目的についてまとめた。  |               |
| 2                      |   |                 |   |               |
| 3                      |   |                 |   |               |
| 4 その他教育活動上特記すべき事項      |   |                 |   |               |
| 1                      |   |                 |   |               |
| 2                      |   |                 |   |               |
| 3                      |   |                 |   |               |

|   |                                   |       |               |
|---|-----------------------------------|-------|---------------|
| 外国語学部 交流文化学科  | 准教授                               | 関根 路代 | 大学院の授業担当<br>無 |
| 学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)                                       |                                   |       |               |
| 年月日   | 活動内容                              |       |               |
| 2005年4月～現在  | 日本アメリカ文学会 会員                      |       |               |
|   | 東京支部詩部門世話人(2018年4月～2020年3月)       |       |               |
|   | 東京支部幹事(2021年4月～2024年3月)           |       |               |
|   | 東京支評議員(2021年4月～2029年3月)※2025年度は除く |       |               |
|   | 編集室幹事(2026年4月～2029年3月)            |       |               |
| 2005年10月～現在   | 日本ホイットマン協会 会員                     |       |               |
|   | 理事(2019年4月～現在)                    |       |               |
|   | 事務局長(2026年4月～現在)                  |       |               |
| 2005年10月～現在   | 日本エズラ・パウンド協会 会員                   |       |               |
| 2013年3月～現在  | 日本英文学会 会員                         |       |               |
| 2020年4月～現在  | Modern Language Association 会員    |       |               |
| その他   |                                   |       |               |
| 科学研究費助成事業:<br>ことばで共同体を紡ぐ——ポエトリー・リーディングの社会的意義に関する研究(2021年度～2024年度) |                                   |       |               |